

令和4年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1001

施設名	伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）		
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 市民力・にぎわい・活力 施 策： 歴史・文化 実施施策： 芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	128,000	今年度の実績値 153,522

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)		229,671	225,113	194,430	67,379	121,675	73,112
貸し室稼働率 (%)		47	46	44	30	39	35	39
延べ事業開催回数(回)		35	34	35	31	46	24	53
延べ事業参加者数(人)		21,999	41,096	36,007	8,321	20,753	9,859	25,384

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	3カ年平均
収入		使用料収入	19,554	40,821	40,858	33,744
		事業収入	7,926	15,333	22,411	15,223
		その他	11,143	9,911	6,002	9,019
		指定管理委託料	158,486	168,281	169,261	165,343
		①合計	197,109	234,346	238,532	223,329
支出	維持管理	光熱水費	26,331	33,288	45,947	35,189
		清掃等委託料	104,063	106,906	105,565	105,511
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,003	2,841	3,119	2,988
	運営	人件費	43,652	47,197	45,583	45,477
		事業等経費	12,120	22,513	26,441	20,358
		その他	2,534	3,569	3,858	3,320
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	191,703	216,314	230,513	212,843	
純収支 (①-②)			5,406	18,032	8,019	10,486

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4
	市の収入	890	1,250	1,557	2,404	900	991
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	231,420	173,506	218,046	208,860	171,114	202,243
	(内、指定管理委託料)	154,784	155,290	163,981	158,486	168,281	169,261
実質経費 (歳出-歳入)	230,530	172,256	216,489	206,456	170,214	201,252	

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	空調機更新工事(2期)や非常用自家発電機修繕など市と協議し、円滑に進めた。 伊丹市備品(従前の備品を含む)と財団管理備品のそれぞれをリスト化し、適切に管理を行っている。	B	市と適宜協議を行いながら、突発的な修繕案件にも迅速且つ適切に対応できていた。備品管理も適切であり、設備保守点検や館内清掃が行き届いているため、利用者からの満足度も高い。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	コロナ禍にオンラインで実施されたアートマネジメントに関する研修を積極的に受講した。	B	業務に必要な知識や情報を逃さぬよう、積極的に研修に参加し、職員間での情報共有に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制を構築し、万が一の際にもスムーズに対応できるようにしている。	B	緊急時に即対応できるような、連絡体制を整える等、備えを行っている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者からの声に耳を傾け、必要な事業や修繕等を適宜行った。市と共同で「鑑賞de寄っトク！」に参加し、中心市街地の回遊性を高めるように取り組んだ。	A	利用者ニーズをふまえた施設運営を行い、サービス向上に努めた。「鑑賞de寄っトク！」に積極的に参加し、中心市街地の回遊性向上に努めた。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	伊丹ミュージアム等との施設間連携事業を積極的に展開し、新たな観客層の拡大に努めた。	B	他施設との連携事業等、新たな事業展開を行い、客層の拡大に努めた。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	DMのあり方について見直しを行い、メール配信やホームページに加え、LINEでの情報発信に新たに取組んだ。	B	個人情報保護に努めながら、DMのあり方を見直し、新たに公式LINEを始める等、時代に合った情報発信に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	利用料金収入の確保に努めたほか、コロナ支援の補助金AFF2を獲得し事業収入を補った。	B	助成金を積極的に活用する等、適正な事業運営に取組んでいる。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	鑑賞型事業に加え、オトラク等の地域連携事業をはじめ、市民企画・参加型事業等、文化会館を拠点とした幅広いジャンルの事業を展開することで、本市の文化振興に寄与している。また、施設管理においても、市と十分な協議を行いながら修繕や清掃を徹底し、利用者へのサービス向上に努めていることを評価する。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設の清掃状態について → 「たいへん満足」51% 「満足」37%	・適宜、施設の補修を行いつつ、美観維持に努める。
回答者数	・職員の対応について → 「たいへん満足」44% 「満足」38%	・利用者・来館者に対して、親切丁寧な対応を心掛け、より高い満足に繋がるように努める。
3,097	・利用者満足度 → 「たいへん満足」63% 「満足」23%	・多様な市民ニーズを汲み、利用者の満足度向上に引き続き努める。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置